

平成30年10月末現在

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	602	579	96.2%
無言電話	157	118	75.2%
計	759	697	91.8%

2 相談の形態

	8月末現在	9～10月	10月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	303	276	579	83.1%	96.2%
電話	296	267	563	80.8%	98.8%
メール・手紙	6	8	14	2.0%	45.2%
面接調査	1	1	2	0.3%	200.0%
無言電話	40	78	118	16.9%	75.2%
計	343	354	697	100.0%	91.8%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	26	4.5%
関係機関紹介	29	5.0%
通告	6	1.0%
助言	386	66.7%
その他	132	22.8%
計	579	100.0%

【関係機関連絡先】

児童相談所	16件
県教育委員会	13件
市町村	1件
その他	2件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	59	10.2%	120.4%
5月	53	9.2%	84.1%
6月	66	11.4%	41.3%
7月	86	14.9%	77.5%
8月	39	6.7%	57.4%
9月	88	15.2%	108.6%
10月	188	32.5%	268.6%
11月	0	0.0%	0.0%
12月	0	0.0%	0.0%
1月	0	0.0%	0.0%
2月	0	0.0%	0.0%
3月	0	0.0%	0.0%
計	579	100.0%	66.4%

5 相談者(子ども)の男女別

性別	相談件数	割合
男	188	63.1%
女	92	30.9%
不明	18	6.0%
計	298	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別(全体)

区分	8月末現在	9～10月	10月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	7	20	27	4.7%	55.1%
体罰	5	7	12	2.1%	200.0%
虐待	8	8	16	2.8%	177.8%
不登校	15	10	25	4.3%	113.6%
学校関係	25	27	52	9.0%	75.4%
交友関係	11	39	50	8.6%	64.1%
思春期	31	14	45	7.8%	112.5%
家族	19	5	24	4.1%	66.7%
メディア関連	9	8	17	2.9%	113.3%
その他	95	117	212	36.6%	117.8%
子育て	78	21	99	17.1%	101.0%
計	303	276	579	100.0%	96.2%

相談全体では、保護者等からの「子育て」に関するものが最も多く、次いで「学校関係」、「交友関係」、「思春期」と続いている。

(2) 主訴別(子どものみ)

区分	8月末現在	9～10月	10月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
いじめ	3	17	20	6.7%	66.7%
体罰	1	6	7	2.3%	350.0%
虐待	2	4	6	2.0%	150.0%
不登校	1	1	2	0.7%	20.0%
学校関係	6	18	24	8.1%	60.0%
交友関係	6	37	43	14.4%	58.9%
思春期	27	11	38	12.8%	108.6%
家族	15	4	19	6.4%	82.6%
メディア関連	4	4	8	2.7%	88.9%
その他	33	98	131	44.0%	161.7%
計	98	200	298	100.0%	97.1%

子どもからの相談では、「交友関係」が最も多く、次いで「思春期」、「学校関係」と続いている。

(3) 相談者別

区分	8月末現在	9～10月	10月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
子ども本人	98	200	298	51.5%	97.1%
家族	140	54	194	33.5%	80.5%
関係者等	65	22	87	15.0%	161.1%
計	303	276	579	100.0%	96.2%

家族からの相談194件のうち、母親からの相談が157件(80.9%)と最も多い。

7 相談対象者(子ども)の状況

区分	8月末現在	9～10月	10月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	0	19	19	6.4%	76.0%
小学校高学年	5	44	49	16.4%	86.0%
中学生	41	22	63	21.1%	90.0%
高校生	34	36	70	23.5%	111.1%
その他・不明	18	79	97	32.6%	105.4%
計	98	200	298	100.0%	97.1%

今年度の相談は、高校生からの相談が23.5%を占め、前年同期と比較しても111.1%と増加している。

相談状況

- ・9月中旬から小中高校へ子ども支援センターのカードを配布。9月中旬以降の電話件数が増加。
- ・子ども本人からの相談が増加しており、家族からの相談件数は特に変化がない。
- ・「いじめ」「体罰」や「交友関係」など学校内での出来事にどうすればよいかといった本人からの相談も増加。ただし、小学生からの相談では担任に相談する前に悩みを打ち明けている例が多い。
- ・高校生からは、進路や勉強、考え方の悩みやスマホ操作でのトラブルなどの相談が多い。